

受験番号	
------	--

日本赤十字秋田看護大学大学院
看護学研究科看護学専攻修士課程

令和 7 年度 I 期 入学試験問題

〔科 目 試 験〕
成育看護学 助産学

【注意事項】

- 1 制限時間は 60 分です。
- 2 問題文は、表紙を含めて全部で 4 ページあります。
- 3 受験番号は、この表紙と解答用紙の全てに記載してください。
- 4 質問があるときは、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答用紙および問題文とも、持ち帰ってはいけません。

【問題 1】 次の文章を読み、正しいものには○、誤っているものには×を記入しなさい。

- 1) 受胎調節実地指導員は助産師・保健師・看護師のいずれかの免許を有している必要がある
- 2) ジェンダーとは生殖を目的にした生物学的な性をいう
- 3) 性的マイノリティとは性同一性障害や性別違和の人々のことを言い、同性愛は含まれない
- 4) 妊娠が成立していない月経周期の場合、黄体の寿命は 14 日である
- 5) 死産とは妊娠満 8 週以降の死児の出産のことを言う
- 6) 日本女性の労働力率はM字型曲線がさらに顕著となっており結婚・出産による低下が進行している
- 7) 続発性無月経とは妊娠や出産を経たのち月経が 3 か月以上停止したものをいう
- 8) 前期破水とは陣痛開始後、子宮口全開大前の破水のことをいう
- 9) 胎児が胎盤を通し母体から感染した梅毒を先天梅毒という
- 10) 日本が「母体外において、生命を保持することのできない時期」としているのは妊娠 22 週末満である
- 11) 産褥期は子宮復古を促すためにベッド上安静を保つ
- 12) 母乳の分泌を促すためには乳房に冷電法を行う
- 13) 産褥 1 日目の授乳時に後陣痛があることは正常である
- 14) 初乳と成乳とでは、免疫グロブリンの濃度に差がある
- 15) 子宮底の輪状マッサージとは、恥骨結合直上のマッサージである

【問題 1】	1) ○	2) × (心理社会的な性)	3) × (含まれる)
	4) ○	5) × (12 週)	6) × (U 字型曲線)
	7) × (それまで順調にあった月経が)	8) × (陣痛開始前)	9) ○
	10) ○	11) × (早期離床)	12) × (冷電法は阻害する)
	13) ○	14) ○	15) × (子宮底の)

【問題 2】 次の文章を読み、() に適切な語句を記入しなさい。

- 1) 児童福祉法において「出産後の養育出産前において支援を行うことが特に必要と認められる妊婦」のことを (①) と言う
- 2) 厚生労働省が示す妊娠中の食事摂取基準では妊娠中のタンパク付加は中期 (②) g、後期 (③) g、授乳期 (④) g とされている
- 3) 脳下垂体からの (⑤) の分泌が排卵をおこす
- 4) ヒトの妊娠において精子と卵子が受精する部位は (⑥) である
- 5) 妊娠中の内分泌系の変化で妊娠初期に急増し、以降漸減するものは (⑦) である
- 6) 妊婦健康診査が 2 週間後となるのは妊娠 (⑧) 週からである
- 7) ストレスのない状態の NST で、20 分間に 2 回以上、15bpm 以上 15 秒以上 2 分以内の (⑨) が認められれば胎児の状態は良好であると推測される

- 8) 分娩開始とは（ ⑩ ）の時点のことを言う
 9) 破水前に臍帯が胎児先進部より下方にあるものを（ ⑪ ）という
 10) 胎児が娩出される時期は分娩第（ ⑫ ）期である
 11) 胎児発育不全の原因は（ ⑬ ）によるものと、（ ⑭ ）によるものがある
 12) 分娩時総出血量の正常値は（ ⑮ ）である

【問題 2】	② 特定妊婦	② 5
	③ 25	④ 20
	⑤ LH（黄体化又は黄体形成ホルモン）	⑥ 卵管膨大部
	⑦ hCG(ヒト絨毛性ゴナドトロピン)	⑧ 24
	⑨ 一過性頻脈	⑩ 10 分ごともしくは 1 時間に 6 回以上の陣痛（どちらか 1 つの回答だと 1 点）
	⑪ 臍帯下垂	⑫ 2
	⑬ 胎盤機能不全	⑭ 先天異常
	⑮ 500g 未満	

【問題 3】次の問いについて説明しなさい。

- 1) 子宮復古不全の原因
 2) 生理的黄疸の原因
 3) 乳房緊満と乳汁うっ滞の違い

【問題 3】	1) 器質性子宮復古不全（明らかな原因が認められるもの） ・胎盤片・卵膜片の子宮内残存 ・過度の安静による悪露の滞留 ・子宮筋腫 ・子宮内感染 ・膀胱・直腸の充満 機能性子宮復古不全（明らかな原因が認められないもの） ・多胎妊娠 ・巨大児 ・授乳中止 ・羊水過多 ・微弱陣痛
--------	--

2)

- ・ 出生直後の溶血亢進
(寿命の短い胎児ヘモグロビンが多くビリルビンが産生されやすい)
- ・ 間接ビリルビンの肝臓でのグルクロン酸抱合不十分
(「肝機能が未熟」 のみの解答だと 3 点)
- ・ 腸肝循環によるビリルビンの血中再移行が多い

3)

- 乳房緊満 ・ 血液とリンパが乳腺や周囲組織に増加し乳房がかたく触れ、
熱感や圧痛を伴う状態
通常産褥 3～4 日目ごろ生じる
- 乳汁うっ滞 ・ 乳汁を作り出す作用が急激におきているための反応
- 乳汁うっ滞 ・ 分泌された乳汁が排出されず乳管内にたまった状態

	乳房緊満	乳汁うっ滞
1.部位	両側性	片側性
2.腫脹・熱感	全体的	限局的
3.痛み	全体的	軽度・限局的

		®
--	--	---